

## 5 年 Lesson 8 「聞くこと」「思考・判断・表現」の評価について

### 1 評価の領域と観点

「聞くこと」「思考・判断・表現」

### 2 学習指導要領における領域・内容

「聞くこと」

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

### 3 評価場面

＜児童の活動＞

トム先生がインタビューに答えていることを聞き、安希がトム先生に喜んでもらうために考えたランチメニューを選び、その理由を書く。

### 4 評価規準

安希がトム先生のために作ったランチメニューを知るために、食べ物の好みについて、必要な情報を聞き取っている。

### 5 評価基準例

十分満足できる状況 (a)	ある人のために作ったランチメニューを知るという目的に応じて、必要な情報を聞き取り、どのメニューかが分かり、さらにその理由も分かっている。
おおむね満足できる状況 (b)	ある人のために作ったランチメニューを知るという目的に応じて情報を聞き取り、どのメニューかが分かっている。
努力を要する状況 (c)	上記に満たない状況。

## 5 解答例・評価例

### [正答の条件]

次の条件を満たして解答しているもの。

○1.において、ウを選択している。

1	<p>条件を満たし、「和食が好き、野菜や果物が好き、肉と納豆が苦手」という必要な情報を落とさず聞き取っている。</p> <p>例：1. ウ</p> <p>2. <u>和食が好き。果物や野菜も好き。肉や納豆が入っていないから。</u></p> <p>※ウと特定するために必要な理由をすべて書いている。</p>	十分満足できる状況(a)
2	<p>条件を満たし、「和食が好き」「肉と納豆が苦手」という、答えがアやイではない理由となる情報を聞き取っている。</p> <p>例：1. ウ</p> <p>2. <u>和食が好きだが、納豆は苦手だから。</u></p> <p>※ウを特定するために必要な理由をすべてではないが書いている。</p>	
3	<p>条件を満たし、「和食が好き」「野菜と果物が好き」「肉と納豆が苦手」などの情報を聞き取っている。</p> <p>例1：1.ウ</p> <p>2. <u>野菜や果物が好きだから。</u></p> <p>※ウを特定するのに適切な情報をすべて聞き取っているとはいえず(イにも当てはまる)、「ランチメニューがどれかを知るという目的に応じて必要な情報を選択して聞き取る」という点において十分ではない。</p> <p>例2：1. ウ</p> <p>2. <u>和食が好きで、魚も好き。</u></p> <p>※下線部の情報は正しいが、波線部は誤った情報である。</p>	おおむね満足できる状況(b)
4	<p>条件を満たしているが、必要な情報が間違っている。</p> <p>例：1. ウ</p> <p>2. <u>魚や肉、納豆が好きだから。</u></p> <p>※二重下線部は誤った情報である。</p>	努力を要する状況(c)
5	<p>条件を満たしていない。</p> <p>例：1. ア</p> <p>2. 肉と納豆が好きだから。</p> <p>※1, 2ともに誤答である。</p>	
6	無答	

◆スクリプト

Hi, Aki.

Thank you for asking me.

I like Japanese foods very much.

I like fruits and vegetables too.

I'm sorry. I don't like meat and *natto*.

Thank you.

◆答え

1. ウ

2. 解答例

- ・トム先生は、和食が好きだから。
- ・トム先生は、果物と野菜が好きだから。